

新興国における情報セキュリティ  
～ ASEANにおける経済産業省の取組～

2011年2月26日

経済産業省商務情報政策局

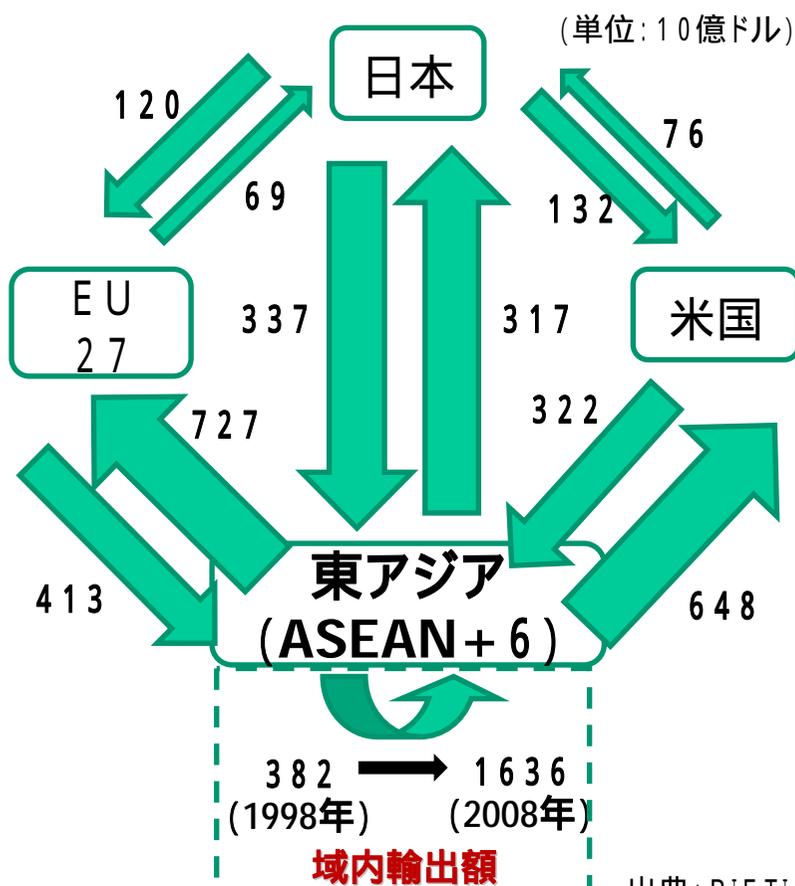
情報セキュリティ政策室

山田 安秀

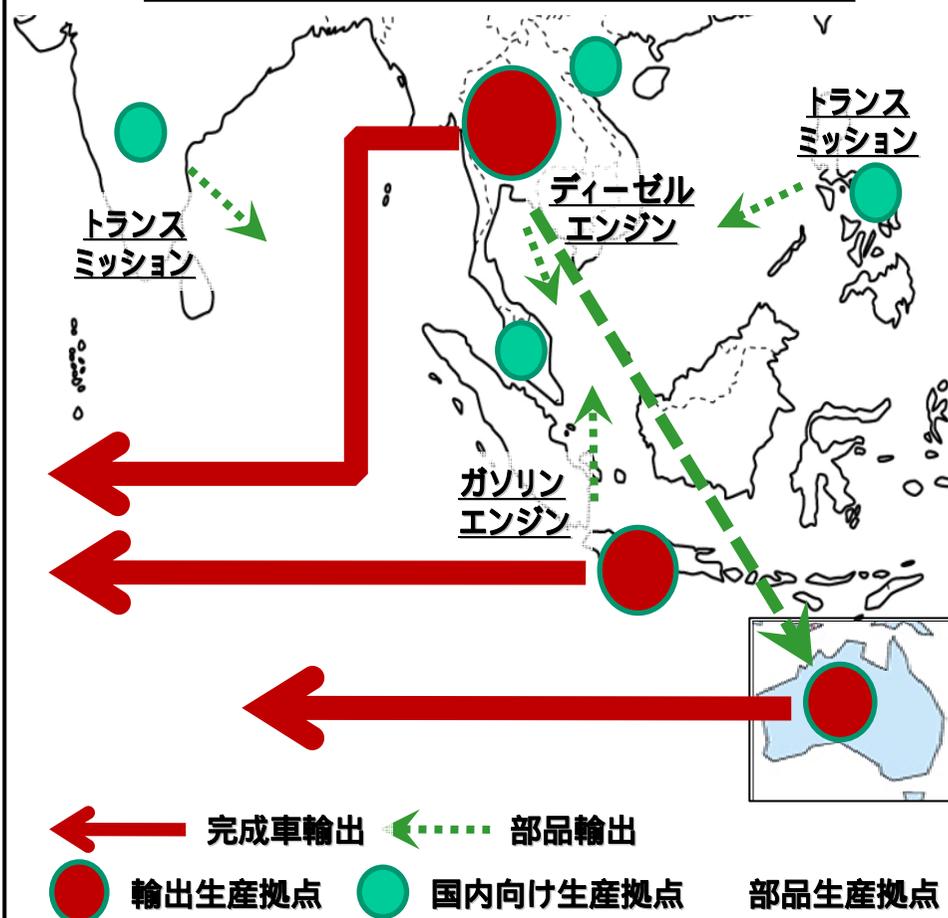
# 東アジアにおける生産ネットワーク

東アジアは我が国にとって第2の生産拠点。  
近年、ASEAN、中国に加え、インドへも生産ネットワークが拡大。

東アジア生産ネットワーク  
主要国・地域間の輸出額(2008年)



アジアにおける生産ネットワークの例  
(自動車生産における部品の共有)

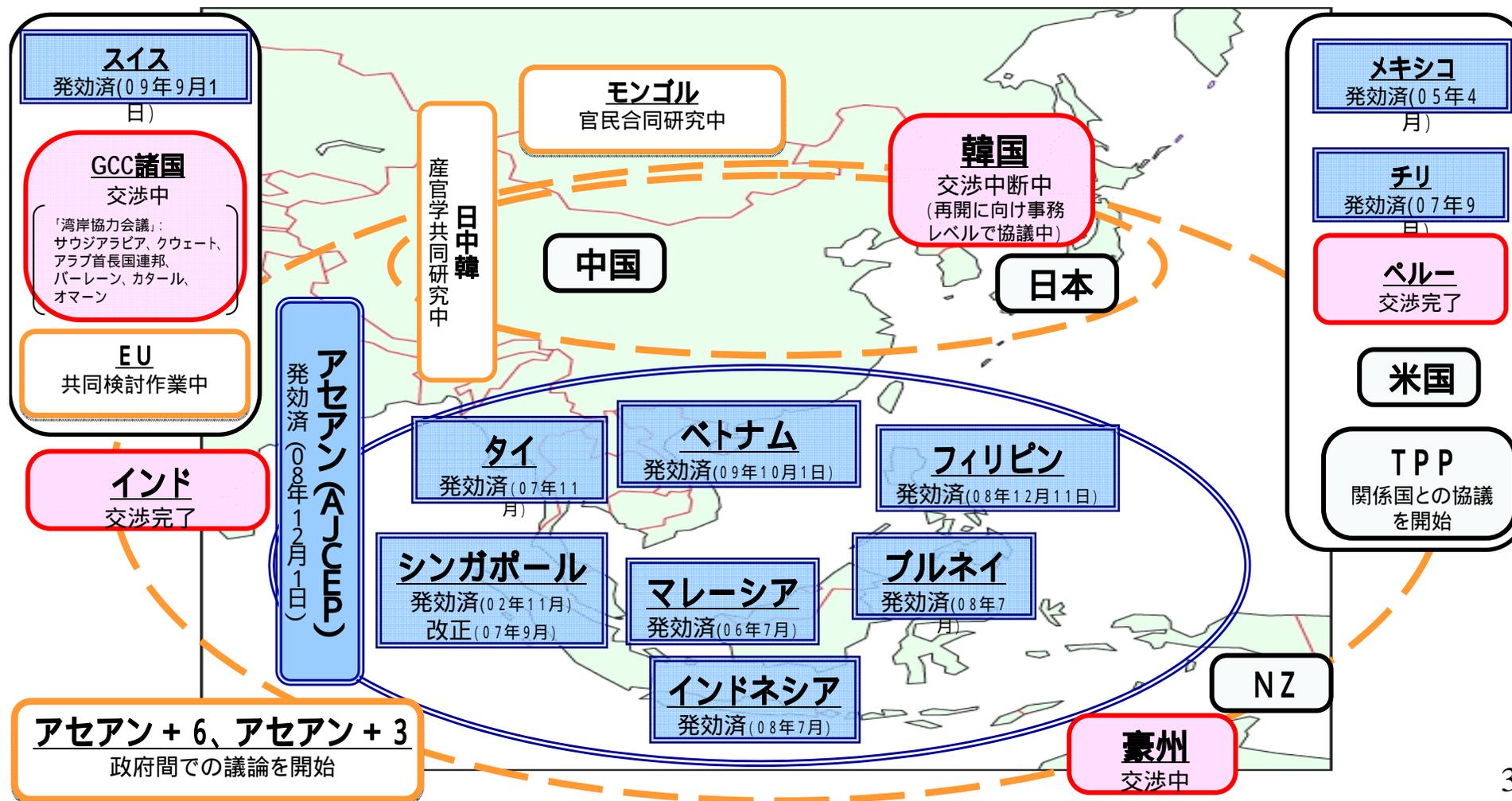


# 我が国のEPAの取組状況

発効・署名済(10ヶ国1地域): シンガポール、メキシコ、マレーシア、チリ、タイ、インドネシア、ブルネイ、アセアン、フィリピン、スイス、ベトナム

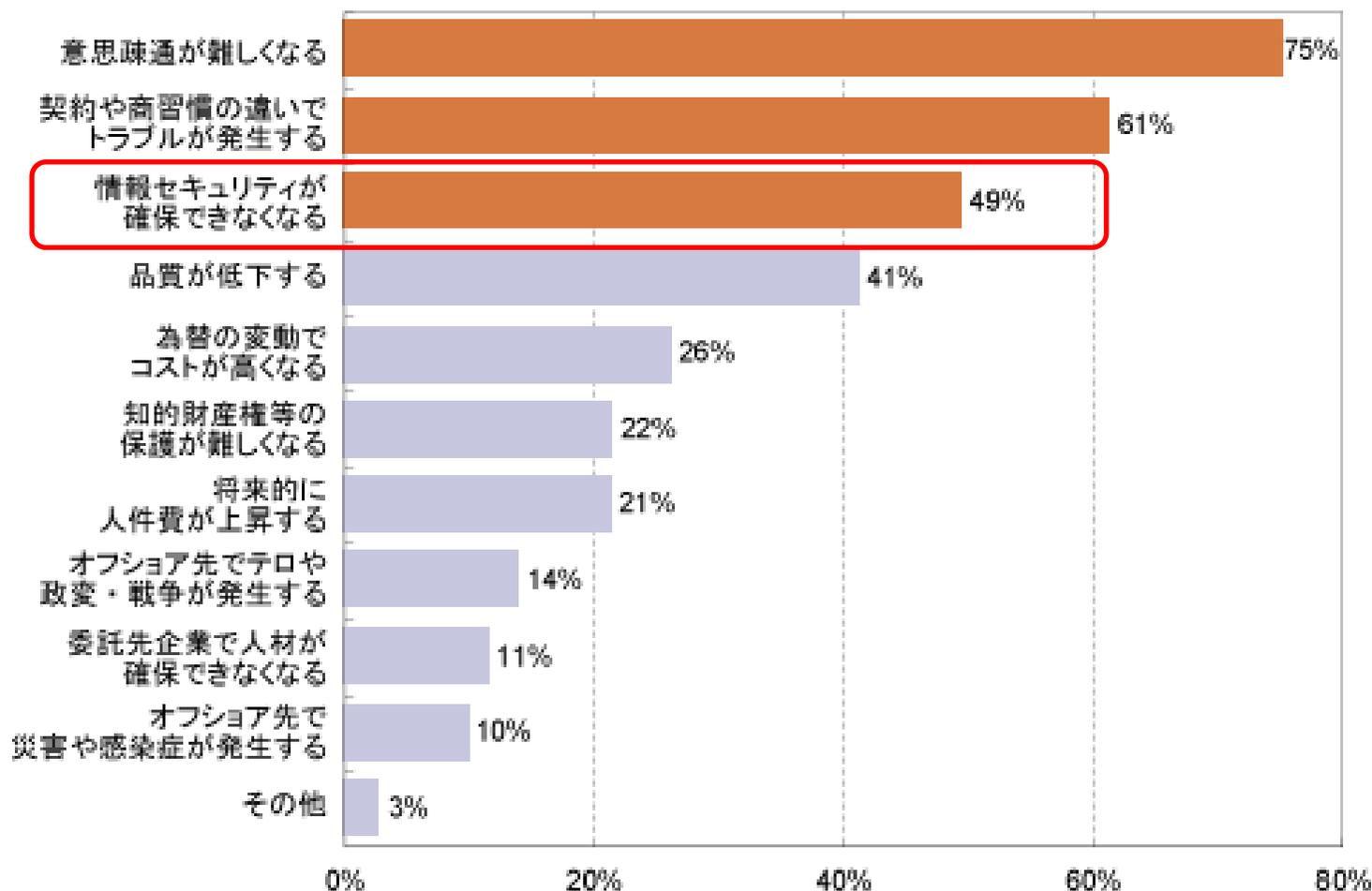
交渉中(4ヶ国1地域): インド[交渉完了]、ペルー [交渉完了]、豪州、GCC(湾岸協力会議)、韓国

研究・議論中(1ヶ国4地域): アセアン+6、アセアン+3、日中韓、モンゴル、EU



# ビジネスにおける情報セキュリティの必要性

## ■ アウトソーシングに関する情報セキュリティの重要性



## – 短期的・中期的取組

- 情報セキュリティインシデントが発生した際に対応できる体制の整備

## – 長期的取組

- 現地企業における情報セキュリティ向上

- 国境を越えたサイバー攻撃(DDoS攻撃、フィッシング等)の被害抑制・拡大防止のため、国際的な連携・調整を行うNational CSIRT(Computer Security Response Team)が各国において活躍。
- 我が国のNational CSIRTであるJPCERTコーディネーションセンター(JPCERT/CC)は、アジア発のサイバー攻撃に対応できる体制をアジア内に構築すべく、主にASEAN各国に対してCSIRTの構築・能力向上活動を展開。
- 具体的には、以下を実施。
  - ASEANへの専門家派遣等による研修
  - サイバー攻撃対応に関するASEAN各国との共同演習
  - アジア太平洋のサイバー上の脅威を認識するためのネットワークの定点観測に関する連携

# ASEANにおける「企業における情報セキュリティに関するセミナー」

- 日ASEAN情報セキュリティ政策会議の取組の一環として、ベトナム、マレーシア、フィリピンにおいてMETI主催にて「企業における情報セキュリティに関するセミナー」を開催。
- セミナー内容
  - 以下の内容に関して講演
    - 情報セキュリティに関する政府の取組
    - 情報セキュリティに取り組む必要性
    - 情報セキュリティ対策の方法
  - また、民間企業による出展を通じ、情報セキュリティを実施するためのソリューションも提案(日本企業4社参加)

# ASEANにおける「企業における情報セキュリティに関するセミナー」

## ■ ベトナム

- 日時: 1月21日
- 場所: ハノイ、ベトナム
- ベトナム側参加者: VNCERT、商工省、現地企業等(14組織)

## ■ マレーシア

- 日時: 1月24日
- 場所: クアランブール、マレーシア
- マレーシア側参加者: 通信マルチメディア委員会、国家安全保障委員会、サイバーセキュリティマレーシア、MyCERT、現地企業等(48組織)

## ■ フィリピン

- 日時: 1月26日
- 場所: マニラ、フィリピン
- フィリピン側参加者: 貿易産業省、PhCERT、フィリピン警察、現地企業等(28組織)